

科目	人体の構造と機能Ⅱ 循環器、呼吸器				
時間数	1 単位 15 時間	授業方法	講義	授業時期	1 年
講師名	④打田俊司 ④玉井守				
実務経験	④医師(医療機関)				
ねらい	生命の維持に必要とされる血液造血管器・呼吸・循環について、系統的に学び、関連付けて理解する。				
目標	人間の生命を保つために必要な機能と正常状態を理解できる。				
授業計画					
回	内容				
1	循環器 (1)構造と機能				
2	(2)心臓の構造と機能				
3	(3)血管の形態と機能				
4	(4)刺激伝導系の機能				
5	まとめ				
7	呼吸器 (1)構造と機能 (2)呼吸器系の構造と機能				
8	(3)呼吸のプロセス				
9	まとめ				
評価方法	その時間数の3分の2以上の出席者に限り受験資格を与える。 各講師が各々の担当領域について終講時に筆記試験を行った結果及び平素の学習状況を総合して100点満点で評価する。各試験、60点以上を及第点とする。				
教科書	<u>共通</u> 人体の構造と機能①解剖生理学:医学書院				
	<u>循環器</u> 成人看護学③循環器:医学書院				
	<u>呼吸器</u> 成人看護学②呼吸器:医学書院				